

# 国際航空運送事業輸送実績調査票（第3号様式） 記入要領

## 調査の目的

この統計調査は、本邦航空運送事業者による国際航空運送事業の輸送実態を明らかにすることを目的としています。

本調査結果は、航空輸送統計として取りまとめられ、航空行政の企画・立案の基礎資料として使われるとともに、一般にも公表され、広く活用されております。

## 調査の対象

航空法第100条に基づく航空運送事業者のうち、国際航空運送事業を行う事業者を対象としています。（悉皆調査）

## 調査期間及び報告期日

毎月、1日から始まる1か月間の実績について、翌月末までに報告して下さい。

## 記入上の注意

- ・報告の対象となっている年月を調査票の表題下部に記入して下さい。
- ・各項目の単位は、調査票に記載されている単位として下さい。
- ・輸送実績は、方面ごとにまとめて記入して下さい。

- ① 「方面」については、中国、韓国、その他のアジア、米大陸、太平洋、ヨーロッパ、オセアニアの7方面として下さい。また、外国航空会社との共同運送（外国航空会社が実運航を行うコードシェア）の実績については、方面別には分けずに共同運送分の合計を1行で記入して下さい。
- ② 「運航キロメートル」、「旅客人キロメートル」、「座席キロメートル」、「トンキロメートル」、「利用可能トンキロメートル」については、路線における区間ごとに算出してから方面ごとに合計して下さい。
- ③ 「運航キロメートル」は、「運行回数」に区間距離（ICAO 統計に定める大圏距離。以下同じ。）を乗じたものとして下さい。
- ④ 「旅客人キロメートル」及び「座席キロメートル」は、それぞれ「旅客数」及び「座席数」に区間距離を乗じたものとして下さい。
- ⑤ 「座席利用率」は、「旅客人キロメートル」を「座席キロメートル」で除したものとして下さい。（小数点第1まで。（第2位を四捨五入する。））
- ⑥ 「トンキロメートル」及び「利用可能トンキロメートル」は、それぞれ各輸送重量及び利用可能重量に区間距離を乗じたものとして下さい。なお、旅客重量については、1名あたり次の重量により換算して下さい。
  - ・ファースト（ビジネス）クラス 102.5kg
  - ・エコノミークラス 92.5kg
- ⑦ 「重量利用率」は、「トンキロメートル（計）」を「利用可能トンキロメートル」で除したものとして下さい。（小数点第1まで。（第2位を四捨五入する。））